

関東大震災から100年

災害から 大切な人を守るために



災害時に大切な人を守るためには、日頃からの準備が大切です。
このパンフレットを参考に防災について考えてみましょう。

過去の大災害と千葉市のリスク

甚大な被害が発生した関東大震災から、令和5年9月1日で100年の節目を迎えます。過去の災害を振り返りながら、改めて自然災害への備えについて考えてみましょう。

1 過去の大災害

関東大震災

関東大震災は全体で10万人を超える死者が発生するなど、未曾有の大規模災害でした。千葉県内でも地震による土砂崩れや木造住宅密集地域の建物倒壊に起因して、火災による焼死が原因で多くの方々が犠牲となりました。



地割れ<館山市北條海岸>

出典:「災害教訓の継承に関する専門調査会 災害教訓の継承に関する専門調査会報告書 平成18年7月

東日本大震災

千葉市では震度5強(中央区・花見川区・美浜区)を観測。美浜区の埋め立て地域を中心に、液状化現象による土砂の流出、舗装の隆起陥没などが発生しました。



歩道の隆起<美浜区ひび野1丁目>

令和元年房総半島台風、令和元年東日本台風及び令和元年10月25日大雨

本市では豪雨による土砂崩れにより尊い命が奪われるなど、甚大な被害が出ました。



倒木<緑区土気町>



崖崩れ<緑区越智町>

2

千葉市直下地震による千葉市の被害想定



避難所避難者数 **182,530人**



死者数 **1,130人**



建物全壊 **17,419棟**



お住まいの地域の被害想定についてはハザードマップで確認できます。



大地震の恐怖

もし大地震が起きたら、
日常生活にも大きな影響が予想されます。
最悪の場合…



電気、水道、ガス(都市ガス)、下水道(トイレ)といった
ライフラインは、大災害発生直後から利用が困難になります。

■ 千葉市直下地震とは

関東でM7クラスの地震が今後30年以内に起きる確率は70%とされています。
M7クラスの直下地震は、南関東地域のどこでも、起こる可能性があるため
「千葉市直下地震(M7.3)」を想定地震としています。

災害が起きたときに慌てないために、災害の備えについて学ぼう！

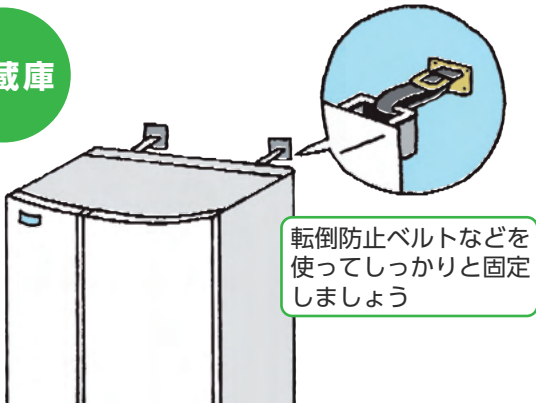
災害への備え

1

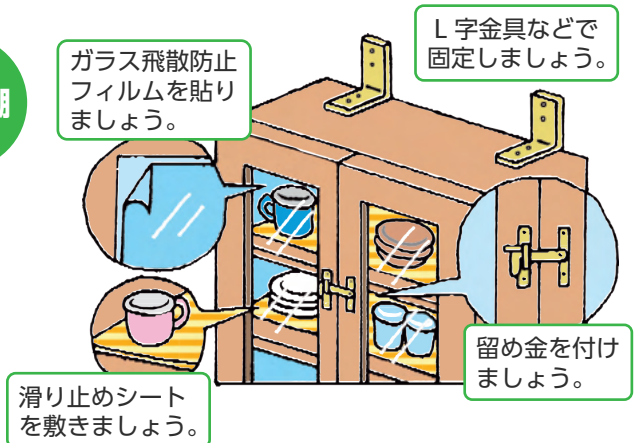
家具・家電の転倒・移動防止をしよう



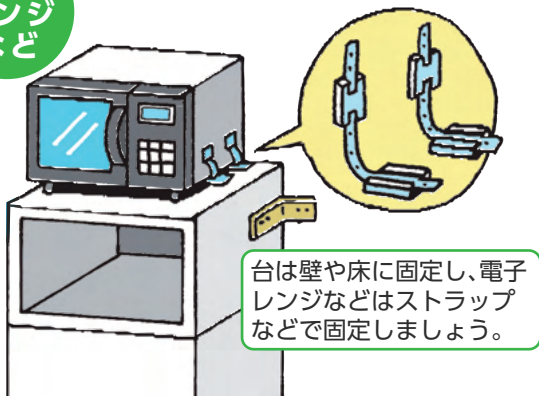
冷蔵庫



食器棚



電子レンジなど



キャスター式家具



家具類固定の注意点

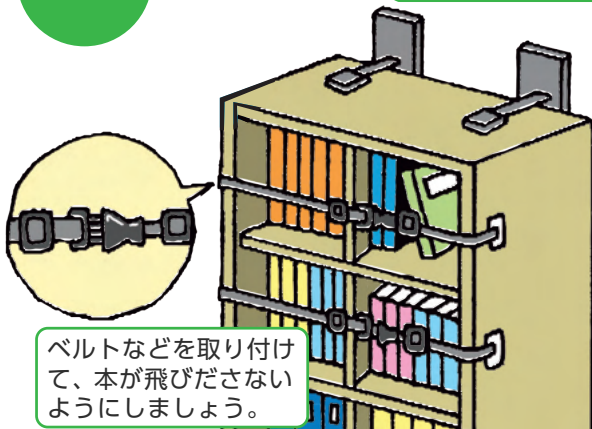
- 家具類の固定に最も適している箇所は壁です。
- 壁の中に入っている角材「間柱、まばしら どうぶち胴縁」に取り付けましょう。

リビングでは



本棚

ベルトなどで壁に固定しましょう。



ベルトなどを取り付けて、本が飛びださないようにしましょう。

テレビ

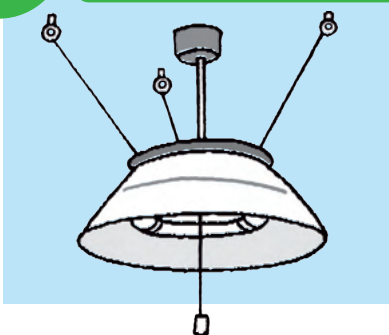
ベルトなどで壁に固定しましょう。



粘着マットなどの滑り止めを付けましょう。

照明器具

つり下げ式のもの、ワイヤーなどで補強しましょう。天井に直接取り付けるタイプが安全です。



市の支援

市では、家具転倒防止金具取付費用の一部を助成しています。

詳しくは [千葉県 家具転倒防止金具](#)



対象 65歳以上の方、重度障害者や20歳未満の方で構成される世帯(20歳未満のみの世帯は除く)

補助額 ・出張料=上限5,000円
・取付費用=家具など1台あたり上限500円(5台まで)

注意 ・申請前に転倒防止金具を取り付けた場合、対象になりません。
・助成は1世帯1回限りです。

2

家の中の安全を確保しよう

家の中に家具類のない安全な場所を確保する



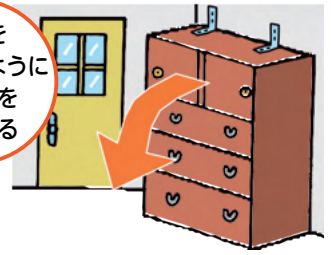
部屋が複数ある場合は、人の出入りが少ない部屋に家具をまとめて置きましょう。

寝室には倒れてくるような家具類を置かない



地震が発生した時に、家具の下敷きにならないように倒れてくるような家具類は置かないようにしましょう。

出口を塞がないように家具類を配置する



万一、地震で家具が倒れても逃げ道を塞がないような配置にしましょう。家具類の固定をしましょう。

出入り口や通路には物を置かない



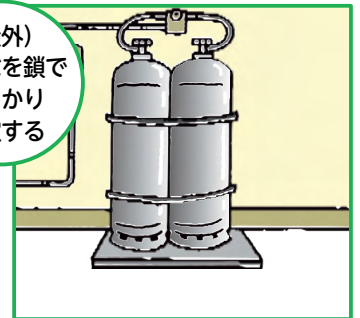
安全に避難できるよう、玄関など出入り口までの通路に倒れやすい家具類や物を置かないようにしましょう。

窓ガラスには飛散防止フィルムを貼る



食器棚や額縁などのガラスにも飛散防止フィルムを貼りましょう。

(屋外) ボンベを鎖でしっかり固定する



3

災害時の情報入手手段を確保しよう

防災情報の入手方法



千葉市防災ポータルサイト

緊急情報、気象情報、避難所情報などを発信します。



ちばし安全・安心メール

避難指示などの緊急情報をはじめ、防災・防犯情報をEメールで送信しています。 entry@chiba-an.jpへ空メールを送信して登録してください。



Yahoo! 防災速報アプリ

避難指示などの緊急情報に加えて、地震・豪雨・津波などの情報を入手することができます。



電話・FAXによる災害時緊急情報配信サービス

携帯電話による緊急情報の入手が困難な高齢者や土砂災害警戒区域にお住まいの方などを対象に、固定電話やFAXに災害時の緊急情報を配信します。

コミュニティFMによる災害時の緊急情報の放送

災害時の緊急情報を、コミュニティFM「SKYWAVE FM」(89.2MHz)を通じて放送します。



時間経過に伴って必要なものは変わる



非常持出品

避難の際に緊急的に自宅から持ち出す物

- リュックサックなどに入れ、玄関などの持ち出しやすい場所に



備蓄品

被災後の数日乗り切るための食料など

- 取出し・入替えしやすい場所に保管

定期的にチェックを行い、持ち出しやすい場所に保管しましょう。

非常持出品

非常食

- 水
- 食料



衣類等

- 着替え
- 下着類
- 靴下
- 軍手
- ヘルメット



小型家電

- 懐中電灯
- 携帯電話用バッテリー



貴重品

- 現金
- 通帳、印鑑
- 身分証明書



応急医薬品等

- 救急セット
- 携帯トイレ
- ウェットティッシュ



備蓄品

食料など

- 水
- 食料

衣類等

- カセットコンロ
- 予備のボンベ
- 毛布
- 紙皿、紙コップ
- ティッシュ
- ウェットティッシュ
- 携帯トイレ
- 消毒液
- トイレットペーパー
- 体温計
- 乾電池



必ず備蓄しておきたいもの

水



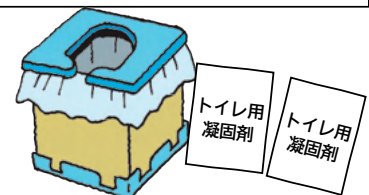
長期保存できるペットボトルが便利です。

食料



調理しなくても食べられる食料を備蓄しましょう。

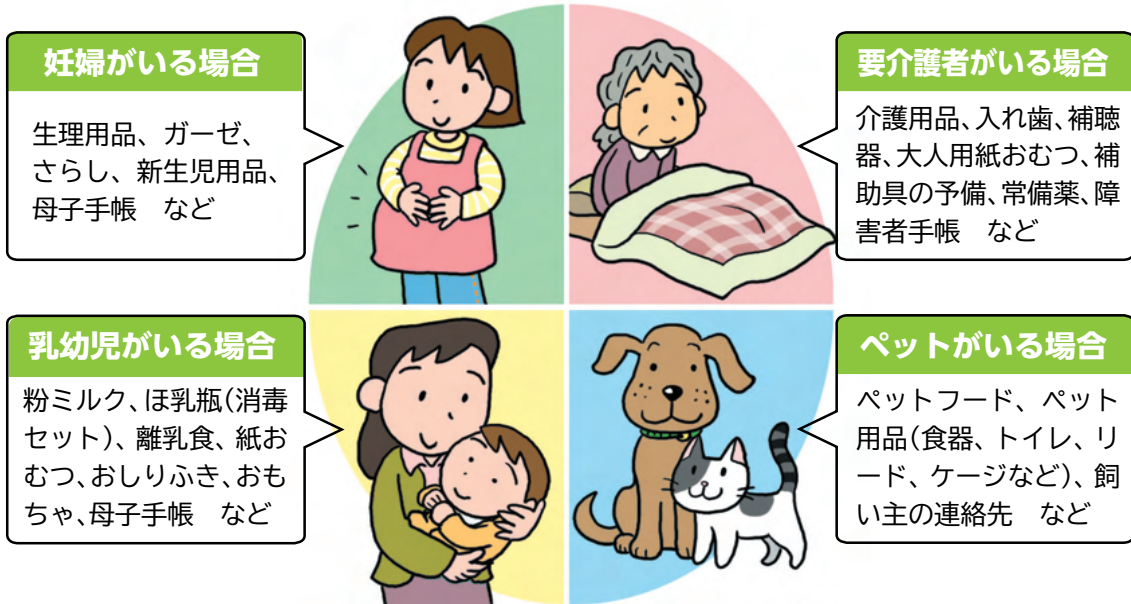
携帯トイレ



水道が止まると水洗トイレが使えません。凝固剤を用意しておけば廃棄が楽です。

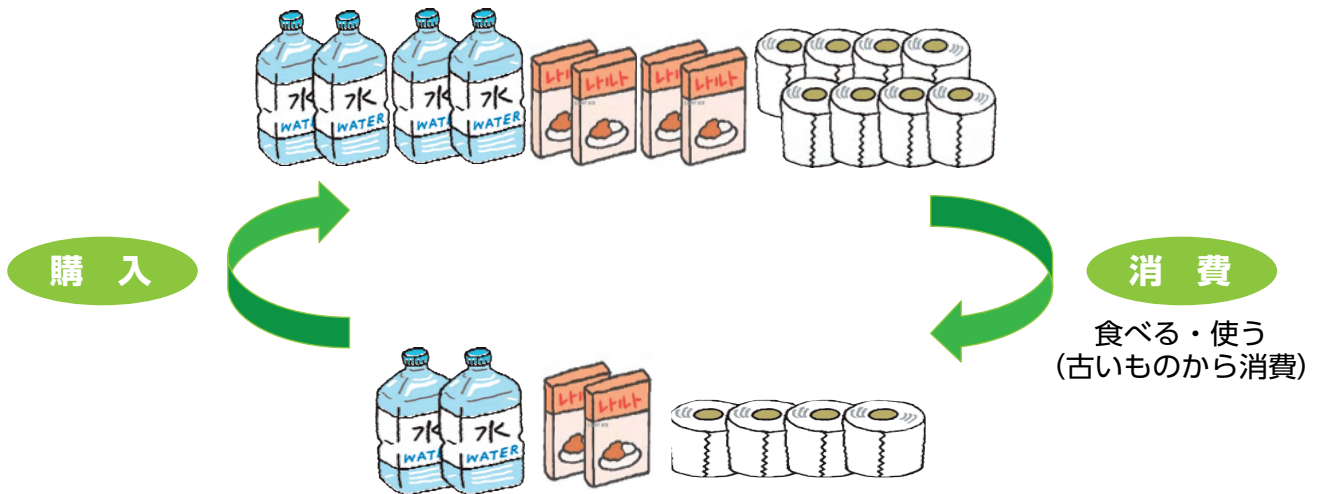
家庭状況によって必要なものは変わる

一人一人必要なものが異なります。各家庭の実情に合わせたものを備えましょう。



備蓄品はローリングストックしよう

災害時に自宅で当面生活できるように、日頃から自宅で利用しているものを少し多めに買い置き、日常生活で消費した分を新たに買い足し、常に一定の備蓄量を保つ方法です。



ローリングストックのメリット

■ 備蓄しやすい

普段の生活で使うものを少し多めに購入し、使用するので無理なく始められる。

■ 災害発生時でも平時に近い生活が送れる

普段の生活で使うものなので、災害発生時でも普段と同じもの、同じ日用品を使うことができる。

ローリングストックしやすい備蓄品(例)

<食料>

水、米、缶詰(サバ缶、フルーツ缶など)、レトルト食品(カレーなど)



<日用品>

トイレトーパー、ティッシュ、ラップ、石鹸 など

